

5月 どうぶつグループだより

2017.5.1

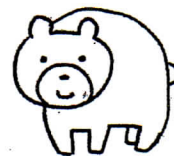
年主題：共にあゆむ

月主題：気づいて

月目標： ・聖書の話や讃美歌に親しむ

・興味のあることを見つけて、自分から関わろうとする

・遊びや生活の中で、自分の気持ちや気付いた事を身近な人に伝えようとする



先月は親子遠足に参加して頂きありがとうございました。どうぶつグループさん皆が参加をすることができ、嬉しく思っています。山の天気は変わりやすいと言われている中で、晴れた八瀬・雨の八瀬を感じて頂き、またこの季節ならではの桜も見ることができ、子ども達も春を感じることができたのではないのでしょうか。

さて、4月の半ばにはわかばさんのお部屋にいたさくらさんもお引越しをして2階の生活がスタートし、新しくどうぶつグループに来てくれたお友達と共に1ヶ月が経ちました。みんなが一つ大きくなり、ゆりさんは、色々なお手伝いを任されていると感じる分、周りの様子を見てくれる姿も少しずつできています。周りを気にするあまり、自分のことを忘れてしまったり、また、お相手さんとどう関わったらいいのか悩んでいる姿も見られます。ばらさんは、自分のことは自分で頑張ったり、おかわりを入れたり、ベッド運びのお手伝いをしてくれる姿も少しずつできています。さくらさんは、お相手さんと一緒にいることで楽しく過ごし、色々な人と関わりながら自分のできることを頑張る姿があります。それぞれ色々なことを感じながら、考えながらの生活を送っている中ですが、少しずつ経験を増やしていくことで自信に繋げていければと思っています。

5月 ことりグループだより

2017.5.1

【年主題】共にあゆむ

【月主題】気づいて

【月目標】・聖書の話や讃美歌に親しむ

・興味のあることを見つけて、自分から関わろうとする

・遊びや生活の中で、自分の気持ちや気づいたことを身近な人に伝えようとする



新年度を迎え、一ヶ月が過ぎようとしています。わかばで生活していたさくらさんが2階にお引越しをしてきて、ことりグループでは27名の子どもたちが揃って毎日賑やかに過ごしています。新入園児のお友達も園の生活に少しずつ慣れてきて、元気な声と笑顔が増えてきました。4月が始まった頃は、不安と緊張で泣いていることや、保育者の側から離れられなかったことが多かったさくらさんに、どのように関わったら良いのかと困った表情をしていたり、関わりたい気持ちが強くても、まずは自分のことを早く済ませるという意識がまだまだ弱いことを感じるゆりの子ども達の姿も見られました。保育者が関わり方を見せながら一緒に関わる経験をしていく中で少しずつ自分のお相手さんのお手伝いしてあげる・してもらふことへの喜びをそれぞれの子どもたちが感じ、また自分の事を取り組む意欲にも繋がってほしいと思っています。先日の親子遠足では、八瀬のお山が初めてでドキドキしていたさくらさんも手をひいてもらい、側に寄り添ってくれるゆり・ばらさんの存在に安心して楽しむことができました。人と関わる楽しさ・喜びを体と心でたくさん感じていきながらお相手さん、グループのお友達と関係を深めていけるようにと思っています。